

| | | | |
|----------------|--|--------------|---------|
| ナンバリング | B①08 | 科目名 | カリキュラム論 |
| 担当形態 | 単独 | 担当教員 | 尾形 優一 |
| ディプロマポリシーとの関連性 | ② | | |
| テキスト | 「教育・保育課程論 書いて学べる指導計画」 萌文書林 | | |
| 開講時期 | 後期 | 単位数・ 授業形態 | 2単位・講義 |
| 到達目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・保育における計画の意味と考え方を理解し、実際に指導案を作成することができる。 ・様々な計画とそれぞれの持つ特徴について理解し、説明できる。 ・環境を通して行う教育について説明できる。 | | |
| 授業の概要 | <p>保育におけるカリキュラムの意義やその役割について理解を深め、全体的な計画・教育課程、長期・短期指導計画のそれぞれの持つ特徴や立案の方法を学ぶ。また、実際に指導計画の立案を通して、保育実践との関連性や反省・評価の観点について理解を深めることを目標とする。</p> | | |
| 授業計画 | <p>第1回 オリエンテーション/カリキュラムとは何か/保育における計画の基礎的知識 第2回 全体的な計画と教育課程 / 指導計画の位置づけと役割 第3回 部分的な活動における指導計画の書き方 第4回 環境を通して行う教育にかかわる基礎的理解 第5回 保育における計画の種類とその意義 第6回 長期指導計画について 第7回 短期指導計画について 第8回 幼児の発達・子どもに即した指導計画 第9回 0歳児の発達・子どもの姿に即した指導計画 第10回 1-2歳児の発達・子どもの姿に即した指導計画 第11回 指導計画の反省評価 第12回 カリキュラム・マネジメントの意義とその重要性 第13回 地域・小学校との連携と計画 第14回 試験 これまでの学習成果のまとめ 第15回 カリキュラム論に関わる基礎的事項の確認</p> | | |

| | | | | | |
|---------------|--|--|----------|----|----------------|
| 準備学習と必要時間 | <p>授業前にテキストを読み、該当事項について必要な語句を調べたりしておくこと。 (30分以上)</p> <p>復習として、授業で学んだことをまとめ提出する。(30分以上)</p> | | | | |
| 評価方法 | <ul style="list-style-type: none"> ・授業内での取り組み (グループ活動やディスカッションでの積極的な取り組みや発言内容):20% ・授業毎の小レポート:30% ・試験:50% | | | | |
| 参考文献 | <p>「教育・保育課程論 書いて学べる指導計画」 萌文書林</p> <p>「幼児の思いをつなぐ指導計画の作成と保育の展開」 文部科学省 チャイルド本社</p> <p>「改訂版 実習日誌・実習指導案パーフェクトガイド」 小櫃智子 田中君枝・小山朝子・遠藤純子 わかば社</p> | | | | |
| 特記事項 | <p>PC・タブレットを用いた授業内課題やグループワークがあるため、毎回の授業に充電してある状態で持参してください。また、筆記用具も持参してください。</p> | | | | |
| 課題へのフィードバック方法 | <p>小レポートや授業内課題は、確認した後に次回以降の授業内で共有し解説します。</p> <p>試験の解答用紙は、15回目の授業で返却します。</p> | | | | |
| 卒業・免許状・資格との関連 | 卒業 | | 幼稚園教諭免許状 | 必修 | 教育の基礎的理解に関する科目 |
| | その他 | | 保育士資格 | 必修 | 保育の内容・方法に関する科目 |
| 教員の実務経験 | | | | | |